



# 新春ウォーク(神社と富士山湧水巡りウォーク)

2023.01.22 5.5km

## コースの概要

富士宮駅南口で体操をしてウォークスタート。令和3年の新春ウォークでは旧大宮町東地区を歩きましたが、今年は西地区の神社と湧水を巡ります。まずは浅間大社で参拝、お祓いを受けて1年間の無事を祈ります。その後水屋神社、湧玉池、福石神社を経て若之宮神社でトイレ休憩です。その後、登山道を横断して二之宮神社に寄って渋沢用水(横溝川)沿いの道を進み、旧139号線を横切るとすぐに富知神社に到着です。富知と書いてふくちと読みます。次は貴船神社です。若の宮、二の宮、福地、貴船、いずれも神社の名前が町名や区名になっています。その後、羽衣湧水、観光駐車場を抜けて富士山せせらぎ広場がゴールになります。お弁当はここでお渡しし、解散となります。コロナ感染防止のためきららの総会ありません。事業報告等の資料は受付時に配付します。

## 参加者の皆様へ

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

## 緊急時連絡

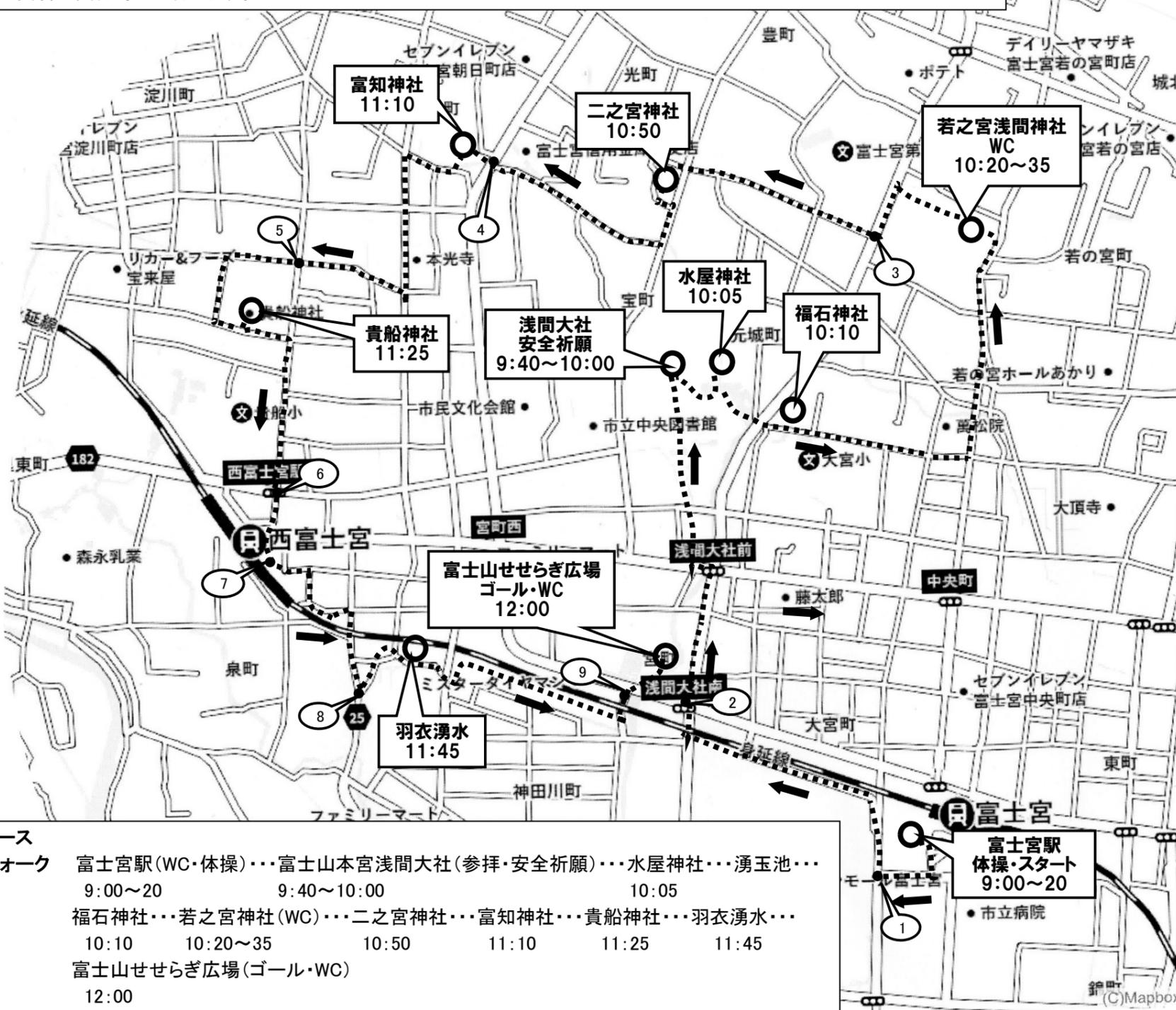
宇佐美武幸 090-7025-9607  
増田 春恵 090-4119-3056

## 行事参加中のコロナ対策

- ・マスクを着用し、密にならないよう間隔をあけて歩いてください。
- ・補食、お菓子等は自分用のみとし、他人にはあげないでください。
- ・大声での会話は控えてください

## 次回申込(朝・集合場所で) 伊良湖岬&菜の花ウォーク

☆期日 2月26日(日)  
☆集合 富士宮駅南口  
☆参加費 6,000円  
☆×切 2月20日(月)



### 浅間大社

全国に1300余社ある浅間神社の総本宮。駿河国一宮(旧官幣大社)であり、東海地方最古の社。ご神体は富士山、ご祭神は木花之佐久夜毘売命(このはなのさくやひめのみこと)(別称:浅間大神(あさまのおおかみ))  
徳川家康が造営した本殿は国の重要文化財、境内に湧出する富士山の雪解け水からなる「湧玉池」は国の特別天然記念物である。

### 水屋神社

湧玉池に面して鎮座する末社である。御祭神は御井神、鳴雷神。富士山からの御霊水を守護する神社で、水屋神社では平成の名水百選にも選ばれている。富士山御霊水を汲み持ち帰ることができるようになっている。

### 福石神社

祭神は大己貴命(おおむなちのみこと:大国主の異称)、猿田彦命(さるたひこのみこと)、磐長姫命(いわながひめのみこと)で、境内にある大きな石が福石神社の由来にかかわるのではないかと思われる。毎年7月末日に茅の輪ぐりが行われ、「わぐりさん」と呼ばれている。

### 若之宮浅間神社

浅間神社祭神の第一御子神(若宮)が祀られている。

### 二之宮浅間神社

浅間神社祭神の第二御子神を祀る。一時浅間大社境内に移されたが、大正3年(1914)に現在地に再建遷座されたという。

### 富知(ふくち)神社

不二神社、福地明神ともいわれ、平安時代には存在したと考えられている。大山津見命を祭神とし、富士山を祀る神社である。現在の浅間大社の社地が、かつては富知神社の社地であったといわれている。

### 貴船神社

かつては富士山本宮浅間大社の末社。京都市左京区の貴船神社を総本社に全国500社余りが分社されている。祭神は水をつかさどる高麗の神(たかおかみのかみ)で、降雨・止雨に靈驗あらたかな神として、農業関係者などから暑く信奉されている。

コース	時間	内容
ウォーク	9:00~20	富士宮駅(WC・体操)・・・富士山本宮浅間大社(参拝・安全祈願)・・・水屋神社・・・湧玉池・・・
	9:40~10:00	浅間大社 安全祈願
	10:05	水屋神社
	10:10	福石神社
	10:20~35	若之宮神社(WC)
	10:50	二之宮神社
	11:10	富知神社
	11:25	貴船神社
	11:45	羽衣湧水
	12:00	富士山せせらぎ広場(ゴール・WC)